

令和 4 年度事業計画

「市民みんなの図書館」として、市民、地域に役立つ図書館を目指し、幅広く豊富な蔵書を揃え、安心して利用できる環境をつくり、市民に愛される図書館を目指します。

1. 『感染症対策を徹底し、安心して利用できる環境づくり』

利用者が安心して利用でき、職員も安心して働けるよう感染症対策を徹底します。

2. 『生涯学習に役立つ幅広く豊富な資料』

子どもから高齢者、また多様な興味や関心を持つ人たちのニーズに対応できるよう、幅広く豊富な蔵書を揃え、時節にあった図書展示や関係機関と連携した取組等を通じて生涯学習の機会を提供します。また、四日市市の歴史や文化、産業、環境などに関する地域資料の収集に努め、魅力ある地域資料に関する情報発信に努めます。

3. 『図書館サービスの質的向上』

市民の読書相談や調査に対するレファレンスサービスを充実させ、人と本を結びつけます。図書館ボランティアとの協働による図書館事業について、円滑かつ効果的に実施できるように図書館ボランティアの育成・支援に取り組み、図書館利用者の拡大を図ります。

4. 『生きる力につながる子どもの読書活動』

子どもたちが読書を楽しむ基礎を育み、想像力や思考力を身に付けて、たくましく生きる力につながるような取組や、子どもたちが地域に愛着を持つような講座等の開催とともに学校図書館との連携を図っていきます。

5. 『活字での読書が困難な方への図書館サービスの充実』

視覚障害及びその他の障害により読書が困難な利用者のために、点字資料・録音資料等の整備を行うほか、障害者サービスの充実を図ります。

6. 『新図書館の整備に向けた検討』

新図書館の整備に向けて、施設の機能・運営等について具体的な検討に取り組みます。